



くわがた通信

VOL. 76

手稲区 富丘西宮の沢まちづくりセンター

2019.02

〒006-0012 札幌市手稲区富丘2条2丁目1-1 (Tel. 685-4745 Fax. 685-0376)

冬の恒例行事～「冬のふれあいまつり2019」開催

主催は富丘西宮の沢まちづくり協議会。冬にも子どもたちの心に残るようなイベントを設けて、ふるさとへの愛着を深めてもらいたいと、地元の各団体や企業の協力を得て開催しました。

第10回とみおか雪中あそび

1月26日(土)、富丘つくし幼稚園のグラウンドで「第10回とみおか雪中あそび」が開催され、多くの地域住民らでにぎわいました。

当日は、同地区に住む子どもやその保護者360人が参加し、元気いっぱい体を動かしながら冬の遊びを楽しみました。参加者は、箸に見立てた大きな竹竿を使いながら段ボールを移動させてリレー方式で順位を競う「大きすぎるはし」や、大人も参加できる「せんべい喰い競争」など5つの遊びに挑戦。会場では、「頑張れ!」「ファイト!」など大きな声援が飛び交い、子どもたちは寒さを感じさせない笑顔で楽しんでいました。



第15回アイスクャンدل大作戦 IN 西宮の沢

2月1日(金)から、西宮の沢児童会館の広場で「第15回アイスクャンدل大作戦 in 西宮の沢」が開催され、多くの地域住民らでにぎわいました。

当日行われた点灯式では、地域住民や関係団体らが製作したアイスクャンدلに一齐に火がともされると、会場が幻想的な明かりで包まれ、あちこちから「きれい」と歓声が上がりました。ステージでは、児童会館の児童による皿回しや、アイスクャンدل優秀作品の表彰式なども行われました。また、会場内の「雪中パークゴルフ」や雪で作られた「滑り台」を元気いっぱい楽しむ子供たちの姿も見られ、地域住民らは冬の恒例行事を大いに満喫していました。





地域一体の見守り活動～ 町内会と民生委員・児童委員との懇談会

12月11日（火）、富丘西宮の沢連合町内会連絡協議会の主催により、富丘西宮の沢地区の町内会役員と民生委員・児童委員との懇談会が開催されました。この懇談会は、町内会と民生委員・児童委員が連携して、見守り活動を充実していくことを目的として開催しており、会場の富丘西宮の沢会館には、各町内会・自治会の会長や福祉関係役員、民生委員・児童委員、手稲区保健福祉部職員、第1地域包括支援センターの職員など約70人が集まりました。

懇談会では、町内会・自治会で現在取り組んでいる活動、工夫していることや困っていること、町内会と民生委員・児童委員との連携事例などを紹介しながら意見交換が行われました。

災害から命を守る備え～ 女性部研修会

11月15日（木）、富丘西宮の沢連合町内会連絡協議会の主催により、富丘連合町内会及び西宮の沢連合町内会の各単位町内会・自治会の女性部長及び副部長を対象とした研修会が開催されました。

当日は、会場の富丘西宮の沢会館に30人が集まり、北海道地域防災マスター、札幌市DIGマスターの小林環さんに講師を務めていただき、北海道胆振東部地震から学んだ災害から命を守る備えや、防災に男女双方の視点が必要なことなどについて、お話がありました。



高齢者のふれあい交流の場～ 福まちサロン「とみにし」

1月11日（金）、富丘西宮の沢地区福祉のまち推進センター（福まち）が主催する福まちサロン「とみにし」が開催されました。当日の主な催しは「百人一首」。会場となった富丘西宮の沢会館には、地域の方など約30人と富丘児童会館の児童約10人が集まりました。会場では、地域の方と児童が入り混じって3人一組となり、戦いがスタート。あまり「百人一首」に慣れていない児童には、地域の方が札の読み方を教えたり、慣れていない児童は素早い動きであったという間に札を取ったりして周りを驚かせるなど、会場にはにぎやかな声が響き渡りました。

福まちサロン「とみにし」は、毎月1回開催されています。対象者は、富丘・西宮の沢にお住いのおおむね65歳以上の方。詳細は、同地区福祉のまち推進センター（平日午前10時～12時・011-695-1294）にお問い合わせください。

■富丘西宮の沢地区の出来事は、まちづくりセンターのホームページでもご覧いただけます■
http://www.city.sapporo.jp/teine/machi_center/tominishi/index.html